



編集 秋田県北秋田郡合川町役場総務課 ☎0186(78)2100 F A X 0186(78)3277

人アツク



みんな ふるさとを見直そう

駅前・北林 了りょう 以いさん

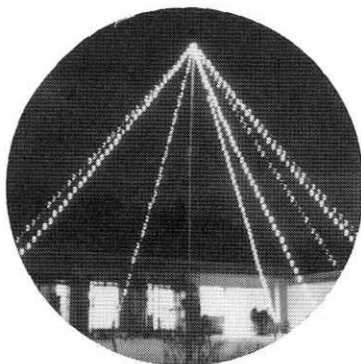
町成人式は、今年も一月四日に行われます。北林さんは成人式の実行委員長です。「実行委員長の出番は懇親会の乾杯のあいさつ。ゆっくりと楽しみましよう」と、一言ですませたいのですが。まず、ふるさを見直してほしい、できれば地元に戻って就職してほしい。新成人の八割ぐらいは県外に就職していると思うので、そんなことを呼びかけたいと思います。

毎日の残業続きで——との職場（秋田県北秋田土木事務所）でお話いただきました。

季節のアツク

今月の紙面から

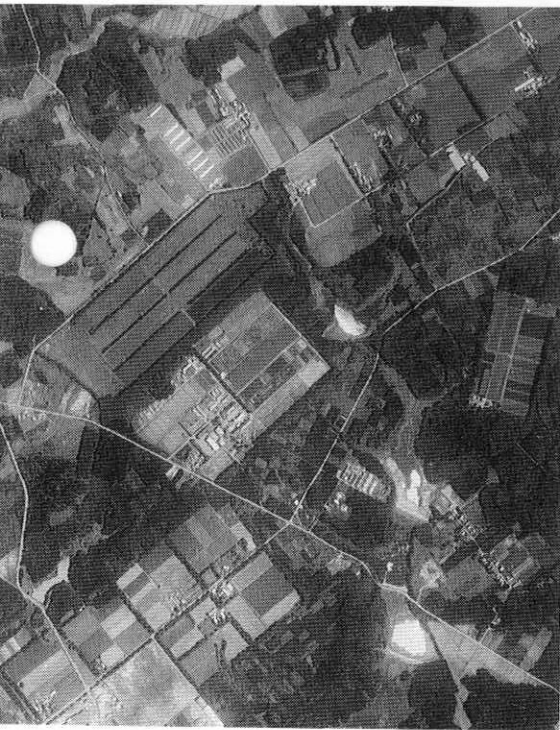
- 2 ～ 3面 大館能代空港・国の計画に決定
- 4 ～ 6面 町議会12月定例会
- 7面 阿仁川橋歩道工事竣工
- 8 ～ 11面 新春座談会
- 12面 青年会OBの集い
- 13面 寄稿 渡部斧松と川井
- 14面 ソビエトを学ぶ講座
- 15 ～ 16面 鷹阿綱引きで増沢優勝
- 18 ～ 19面 消防ポンプ車更新
- 大野台で交通死亡事故
- 台風森林災害復旧に補助金
- 障害者のタクシー代割引 他



イルミネーション
(合川新生園)

ここから飛び立つ 県北の未来へ

国の空港整備計画に大館能代空港組入れ



十一月十九日の閣議で、大館能代空港を組み入れた第六次空港整備計画が決定されました。これまで三十三万八千人を超える署名、七十三億円を超えるフライト預金、百回を超える陳情など、地域が一体となった悲願が『予定事業』の六つの空港の中に認められました。計画では「今後、課題解決の見通しが立った段階で『新規事業』に組み入れる」としており、事業主体になる県を中心に、早急な取り組みが進められています。

当町の近接空港 広げよう「夢」

大館能代空港の建設予定地は、県道堂川～鷹巣線を鷹巣町地内に入って間もなくの所です。当町南端地区からでも、車でおよそ三十分。空港ができれば、そこから一時間程度

の所要時間で首都圏と結ばれます。

企業誘致、リゾート関連の誘客、フライト農業など、空港

に関連して多くの「夢」が語り合われ、動き出しています。

大館能代空港の建設運動のキャッチフレーズは「見えるでしょ、

風がロマンが空港が」。いま、ロマンが現実のものになろうとしています。

心を一つに した協力

ありがとうございます

署名運動やフライト預金に対しては、町内でも幅広い協力がありました。陳情や諸行事への参加など、熱意の積み重ねが、国の計画組入れに結びついたとされています。

高速交通体系は町の未来に必要なという一人ひとりの願いが、大館能代空港の促進運動を盛り上げてきました。過疎化や急ピッチで進行する高齢化など、圏域の課題を

考えるとき、「県北に空港を」。空港を中心に地域を発展させよう」との期待が、地域の共通の願望として高まって、そして実現しようとしています。

関係地域の市町村、商工会、農業団体、青年婦人団体が一体となって、昭和六十二年に設立され発展した大館能代空港建設促進期成同盟会（会長＝宮腰洋逸能代市長）では、十二月九日、鷹巣町で決定の報告、圏民の協力へのお礼、そして、早期着工に向けて鷹巣町で祝賀報告会を開きました。

組入れ決定報告会

『一日も早く着工 めざす』佐々木知事

県に担当部局を設置

報告会には、当町からも町長はじめ建設運動をリードしてきた各機関・団体の皆さんが出席。宮腰会長が「引き続き、一体になって活動し、早期着工をめざそう」とあいさつしました。

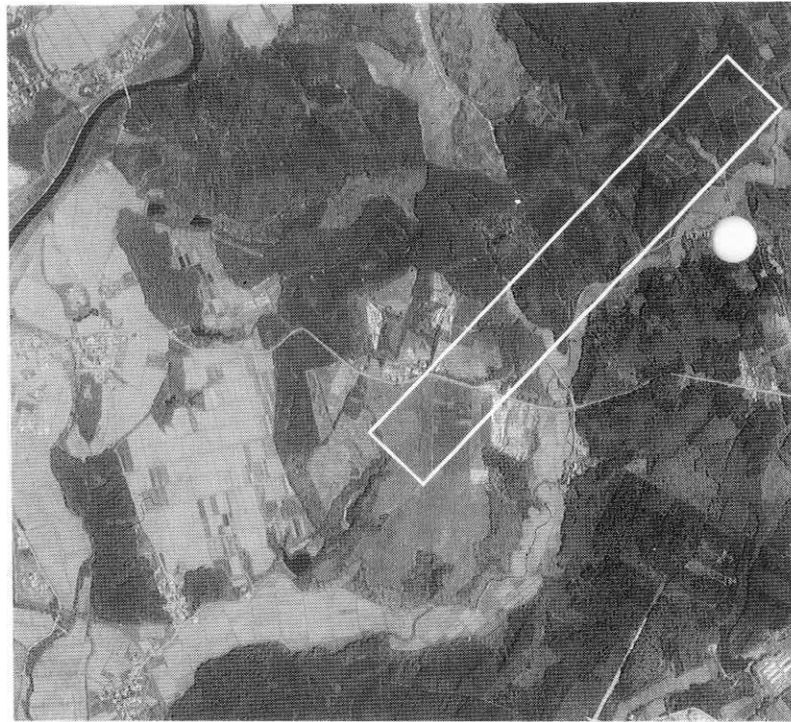
空港は県で建設し管理することになりますが、来賓として出席した佐々木知事は「国の建設条件を解決し、一日も早い着工をめざす」と決意のあいさつ。国の計画組入れを受けて、県には担当部局が設



◀早期着工への強い決意をあいさつで—佐々木知事

▶圏域の市町村長を先頭に
祝賀ムードの中に緊張感あふれる報告会場

▼空から見た大館能代空港の建設予定地付近
(位置図は正確ではありません)



大館能代空港の着工には、
二つの条件が示されています。
「複数路線または相当の便
数が就航できる需要の確保」
「相当程度の需要開発が見込
まれる周辺開発」の二つです。
具体的には、空港までの道
路網の整備、臨空港型の企業
立地、観光開発などが考えら
れています。この二つの条件
の解消は、空港に近接する当
町が大きく変容することにつ
ながります。町では平成三年
三月に、空港立地を視野に入

町は大きく変わります
一月八日に町基本計画の会議

建設に二つの条件 需要の確保 周辺の開発

置されています。
また、佐藤敬夫運輸政務次
官は「予定事業の六空港には
すべて条件が付いており、力
を会わせれば大館能代空港が
それを最も解決しやすいので
はないか」と明るい見通しを
語りました。

平成十年の 開港に向け 新たなスタート

れて町基本構想を策定。新年
早々の一月八日には、町基本
計画をまとめるための会議が
開かれます。

課題解決計画は
四年度に

大館能代空港は、滑走路が
二千メートル、百二十一メートルの敷地で、
中型ジェット機が就航可能。
総事業費は二百億円近いもの
と見込まれています。
県と期成同盟会では、平成
四年度中に課題解決の計画を
まとめることとし、平成五年
度着工、平成十年開港を目標
にしています。
十二月三日の国土開発幹線
自動車道建設審議会では、日
本海沿岸東北自動車道の「大館
〜小坂間」が計画化されました。
町の未来図が、高速交通体系
の整備の中で急速に具体化さ
れようとしています。



『空港のある田』めりつ

町の将来展望をみんなで……

町議会十二月定例会は、十二月九日から十三日まで開かれました。冒頭で島山町長は台風19号災害に対する町の対応の報告。大館能代空港の国計画への組入れを受けて、「一日も早い事業着手をめざす」と課題解決に向けて、協力を呼びかけました。行政報告のあらましは次のとおりです。

町長の行政報告

八十四棟及び公共施設、農業被害等を合わせて被害総額は三十億三百六十五万七千円になっています。

住家被災者に対しては、町の災害見舞金として全壊世帯に一世帯当り二十万円、半壊世帯に十万円、一部被害者には住家の被害程度に応じ、一万円から二万円の見舞金の給付を行っています。

また、十月一日から災害の相談窓口を開設し、五十八件の資金相談を受けました。これらの方々から町総合社会福祉基金で一件、町社会福祉協議会の災害たすけあい資金で二件、県の生活福祉資金で二件、農協窓口分で二十九件の利用申込みがあり、それぞれ対応を終えています。資金等

の関係でまだ住宅の補修を終えておられない方には、今後も対応していきます。

また、ひとりぐらし等、住宅要援護世帯で住宅に被害を受けた方は四十世帯で、応急処置あるいは補修が終わり、冬を越せる状況であり、今後、民生委員や近隣協力員の方々の協力を得ながら、雪害にあわないよう最善を尽くしてまいります。

農林業復旧に全力

救農事業を実施

農業関係の対策は、再生産のための復旧資金の担当が主なものです。

果樹農家に対しては、天災資金で二千二百五十万円、野



まだ残る台風災害のつめあと。寒風の中で復旧作業がすすむ。

菜、花き、畜産の復旧に対しては、復旧資金で五千九十七万円を国・県に対し要望し、町でその利子補給を行うため今定例会に予算計上しています。

林業関係は、十月十九日、国の激甚災害の指定を受け、現在、山林の跡地整理と植栽の要望をまとめています。この結果がまとも次第、七五%補助を受け、国及び県の事業導入を図り、復旧していきたいと考えています。

その他に救農事業として県単緊急農村整備事業を導入し、

農道の敷砂利を主としながら、救農土地改良を行うことにしています。

次に、農産物の概況を申し上げますと、本年度は、六月の水害、七月の低温と長雨、八月の日照不足、九月の台風で例年に比べ極端な減収になりました。特に、台風19号で農業用施設に多大な損害を受けております。

十一月十五日、激甚災害、天災融資法の指定を受け、それぞれ部門ごとに資金手当の対応をしています。今後も被災農家の再生産の確保、営

台風19号災害 58件の資金相談

九月二十八日早朝、台風19号による災害が発生、被害調査の結果、大規模にわたる災害と判明し、同日午前九時に合川町災害対策本部を設置しました。

被害状況は、臨時議会等で報告していますが、負傷者が軽傷七人、住家被害全壊七世帯、半壊十八世帯、一部破損四百四十四世帯、非住家六百

12月定例町議会

農意欲の向上に重点的に対処していきます。

この度の台風19号では、簡易水道の水の確保に全力をあげました。停電時に配水池がない施設は給水不能となりますので、町ではリースの発電機で対応。今定例会では、こうした緊急時に対応するため、発電機一台を購入する所用額を計上しています。

空港課題は

**利用者を増す
周辺の開発**

県北住民の悲願でありました大館能代空港の「第六次空港整備五ヶ年計画」への組み入れが、十一月二十九日の閣議で正式に決定しました。地域住民の大きな喜びであると同時に、これまで全町民あげての実現運動支援に対しまして、衷心からお礼を申し上げます。

大館能代空港は、①複数路線または相当の便数が就航できる需要の確保、②相当程度の需要創出が見込まれる周辺開発という二点が解決すべき課題として条件づけられています。

ます。今後は、課題解決のため、県並びに周辺町村と連携をとり、一日も早い事業着手のため、より一層推進体制を強めてまいります。これまで以上のご協力をお願いいたします。

アドバイザーに

佐々木久春教授
清水浩志郎教授
工藤昭彦助教授

大館能代空港の計画組み入れにより、新たに様々な地域課題の発生が予想されます。その解決の方向を探るとともに、具体的な対応、将来展望を求めて、県内各分野における専門家の助言を得るアドバイザー制度を新設することにいたしました。

教育・文化部門では、秋田大学教育学部佐々木久春教授、交通・都市計画部門を秋田大学鉱山学部清水浩志郎教授、農業部門では当町出身の東北大学農学部工藤昭彦助教授の三氏を予定し、新しい年明けと同時にスタートしたいと考えています。

**北欧の杜公園
用地交渉で合意**

大野台「北欧の杜」公園の用地取得につきましては、再三にわたり地権者代表と県の間で交渉がもたれています。

交渉の結果、十一月二十二日に、取得価格平方メートル当たり山林千八百円、畑二千二百円、原野千七百円、道路及び池沼九百円で合意いたしました。

なお、平成四年度から各計画ゾーンの実施計画に入り、本格的な工事が進むことになり、円滑な事業推進のため、当町内に県の北欧の杜公園建設事務所の開設が検討されているところでもあります。

上杉駅前

**分譲宅地を
造成します**

宅地造成事業については今まで計画しました「松ヶ丘団



松ヶ丘と大野台駅前に続いて上杉駅前に宅地造成を計画

地」並びに「大野台駅前団地」は、皆様の協力によりまして順調に分譲することができました。

この度、北欧の杜の関連と地域活性化を図るため、上杉駅前を中心に宅地造成事業を計画しました。

規模は、駐車場二千平方メートル、農村公園三千平方メートル、宅地造成四万二千平方メートルを計画し、今年度用地買収を終え、農道整備事業と並行しながら工事着手したいと考えています。

**北小学校に
新グラウンド**

年度内に完成めざし

六月定例議会で採択されました合川北小学校の運動場の用地取得造成事業は、その後木戸石部落と適地等について協議を重ね、地権者二名の方から内諾を得ています。

今年度中に二百メートルトラックコースの運動場とゲートボール場一面を町村土地開発公社の資金を充当し、完成させたいと思っています。

広域事業で

ゴミ処分場と
し尿処理場

火葬場の調査も

鷹巣阿仁広域市町村圏組合では、十一月二十五日に指名競争入札を行い、ユニチカ株式会社が一億一千五百万円で一般廃棄物最終処分場建設工事を落札しています。

この施設は、清掃センター



から排出される焼却残灰を埋め立てるもので、埋立面積一万七千平方メートル。埋立容量は八万立方メートルで向こう十年間対応できる規模です。埋立方式は、「サンドイッチ」方式で、平成五年度当初より稼働となる予定です。

し尿処理施設建設工事は、十一月二十六日、鷹巣町外六カ町村衛生施設組合で六社による指名競争入札を実施。「荏原インフィルコ」に二十

二億二千万円で落札されています。施設の内容は、現行の一日八十キロットの処理から百キロットの処理能力となり、「高負荷脱窒素高度処理」方式を採用。工期は、平成三年度より九年継続事業で、平成七年四月より稼働することになっていきます。

森吉町他二ヶ町村火葬場建設組合で計画している新葬斎場の建設は、現在ボーリングによる基本調査を開始。基本調査が終了しますと本設計を行い、来年二月の県都市計画審議会を経て平成四年度着工、同年度完成をめざしています。

建設規模は、鉄筋平屋建約六百平方メートル。火葬炉二基、小動物炉、汚物炉、待合室、告別室、待合ホール等を計画し、五十台収容可能な駐車場と併せて約三億円で、森吉町米内沢字滝ノ沢の国道二八五号線沿いに整備することになっています。

早くも航空会社の就航の意向が伝えられる大館能代空港の予定地

12月定例会可決された主な議案

災害被害者の

町民税・国保税を減免します

▽異常気象による災害被害者に対する町民税の減免に関する条例

保険税を減免します。ただし合計所得六百万円以上の人、農外所得が二百四十万円を超える人は対象になりません。

▽異常気象による災害被害者に対する国民健康保健税の減免に関する条例

減免を受けるためには所定の申告が必要です。町資料によって減免額が明らかでない場合は、その旨、本人に通知します。

農作物について、共済によって補償された分を除く減収率が十分の二以上である納税者に対して、町民税、国民健康

保健課におたずねください。

北小グラウンド・上杉駅前団地の

用地取得を承認される

▽土地取得について

団体」制度が創設されたため

合川北小学校グラウンド用地一万八百三平方メートルと上杉駅前

その町民税が定められました。

宅地造成用地五万六千五百三十一平方メートルの土地取得につい

▽補正予算
給与条例の改正による給与

て秋田県町村土地開発公社に委託することが承認されました。

費など一般会計で七千三百七十九万六千円を追加。予算総額は四十億五千七百二十二万四千円になりました。

▽町税条例の改正

地方自治法で「地縁による

新しい 橋になりました

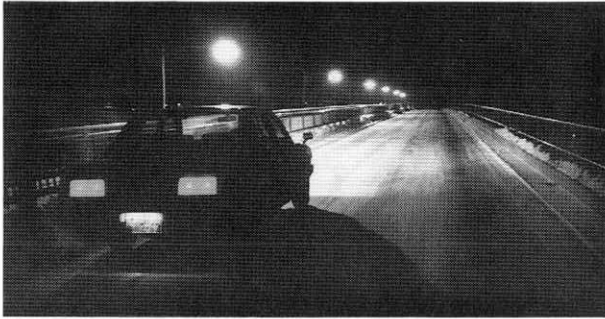
美しい照明灯 阿仁川橋竣工

新しい橋に生まれ変わった
阿仁川橋



平成元年度から工事を進めてきた『阿仁川橋』が竣工しました。これで、李岱―川井間の歩道工事の全体工事が完成し、車道・歩道の分離された安全な道路として整備されました。

阿仁川橋には、六基の夜間照明灯を設置。歩行者の安全対策とともに、遠方からは「合川まどび」を思わせる美しい町のシンボルになりました。阿仁川橋の橋名板とシンボル画を町内の小学生から募集



夜は照明が美しくはえる

しましたが、次の特選者の作品を採用し、十二月二十一日表彰しました。橋名板「阿仁川橋」―東小・斉藤綾子さん「阿仁川」―北小 高橋陽子さん 「あにかわはし」―南小 鈴木文さん「平成三年十一月竣工」―西小 木村陽悦さんシンボル画 「まどび」―南小 杉渕美帆子さん 入選十二点 佳作五十五点 たくさんの作品を寄せていただきありがとうございます。



台風災害で竣工を中止して、橋名板などの採用の表彰式

2月1日から

町民税の 申告受付

町では、町民税の申告相談（受付）のため、毎年、各部落を巡回しています。平成四年度申告について、二月一日・摩当児童館を皮切りに巡回相談を予定しています。日程、時間、必要な書類などを、毎戸チラシで案内しますので、お確かめの上、お忘れなく申告ください。

法定調書の 提出はお早めに

給料、報酬、不動産の使用

料などの支払者は、その支払先ごとに支払金額や源泉徴収税などを記載した書類（法定調書）を税務署に提出することになっていきます。

この法定調書は、一年間の支払い分を取りまとめて翌年の一月三十一日までに提出することと定められています。

提出された法定調書は、所得税・町民税の適正な課税を行うため必要です。

調書は早めに準備し、提出ください。

くわしくは役場財政課または大館税務署におたずねください。

献血車来町

ご協力をお願いします

日時 平成4年1月10日（金）

○10時～11時
扶桑精工（株）前

○11時15分～12時30分
（有）松岡縫製前
（株）ニューライフ秋田前

○1時30分～3時
役場前

○3時15分～4時30分
農協本所前

※上記の他に成分献血専用車が10時30分～4時まで役場前におります。

ざっくばらんに

3年新春初夢を

語ろう

新春 座談会

司会 あけましておめでと
うございます。今年申(さ
る)年ですので、三十代の申
年生まれの皆さんにお集りい
ただきました。初めに自己紹
介を兼ねて「今、考えている
こと」と言うことで、お話し
をお願いします。

松橋(す) 合川町に来て四
年目。パートで少し仕事をし
ていますが、まず三人の子ど
もが中心で、子育てのまっ最
中と言うところです。町の若
妻会で「役」をあてられて、勉
強させてもらいながら頑張っ
ています。

木村 家が石屋で、夫は堅
い人ですから(笑い)お盆前
は、特に忙しい日々を過ごし

- 松橋 すぐゑさん(下杉)主婦
木村 留美子さん(李岱)主婦
吉田 栄 一さん(川井)合川町農協
成田 賢さん(李岱)扶桑精工株
松橋 毅さん(摩当)松橋治療院
桜井 久美子さん(下杉)ハーレー美容室
小野 安 則さん(木戸石)農業
- ゲスト 町長 島山 義郎
司会 教育長 木村 仁兵衛

ました。八人家族で、おじい
さん、おばあさんには助けら
れることばかりで、お年寄り
を大切にしなければいけない
ということを考える毎日です。

吉田 農協で電気関係の仕
事をしていました。仕事に追わ
れて気持ちにゆとりの無い感
じで毎日を送っています。上
の子は保育園一年目、下の子
は二歳のうるさくなつたこと
で、まず、何事も100%の力
で臨むように心がけています。

成田 ガラスの金型を造る
仕事ですので、内容はハード
ですが、三日に一日は休みの
態勢もあります。生産を落と
さないで休日を増やすーそん
な課題に真剣に取り組んでい

ます。家では七人家族で、子
どもがギャーギャー。うるさ
いけれど、もう一人ほしい。

(笑)

松橋(毅) 私は五十八年に
ここに開業してがんばってい
ます。地域の人口減少が、お
客の減少につながっている傾
向はありますが、肩こり、腰
痛といった現代のストレス的
な悩みが増えているようです
し、高齢化社会ということで、
お役に立てる機会が増えるの
ではないかと思っています。

それから、私は独身ですの
でー(笑い)。

桜井 私は、この道十五年
(笑)。自分で独立して、気
ままに働けるという面はあり
ますが、給料でないので収入
が一定しないつらさもありま
す。まあ、あくせくしない
で働ければー。娘は今年小学一

年生。本当にかわいくて、た
まらないです。

小野 サラリーマンを八年
やって、Uターンしてきまし
た。家族が七人、それに牛が
二十三頭に比内鶏が六百羽。
二・七ヘクタールの水田とア
スパラガスをやっています。
農作物の自由化反対というこ
とで、東京へも行って来まし
たが、私たちには、直接、大
きな影響が出ています。

町長 米の自由化の問題で
は、良質の田んぼは、競争す
る方法がありそうですが、条
件の悪い田んぼは、交換分合
といった方法など対策を急が
なければなりません。

首都圏では農業高校が、人
気が高いと聞いていますし、
農業や農村の中にいる人たち
がその価値観に気付かないで
いるという面も感じています。

昨年の出来事から

工業団地に新築や増築が続くー成田

運輸大臣と握手しちやたー桜井

司会 職場や家庭で、中心
になって頑張っている年代と

いう印象を受けました。昨年
は町内外で、いろいろな出来



松橋 すすゑさん



木村留美子さん



吉田 栄一さん



成田 賢さん

事があり、それぞれに、新年あるいは未来に向けて受け止められていると思いますが、そんな「私の大ニュース」は何だったでしょうか。

吉田 子どもが保育園に入っ
て「教育」ということを意識し
たのが大きな変化です。教育
と言っても、子どもは自然に
育つんだなあーというのが実
感ですが。あと台風で、毎日
テレビのアンテナ修理に走り
回って、本当に大きな被害を
受けました（笑）。

成田 まず台風19号です。
会社の建物も被害を受けて、
一部に、まだ尾をひいている
ようです。明るい話としては、
工業団地内に新築する工場、
増築する工場が続いて、たい
へん活気を感じました。個人
的な大ニュースは、子どもが
物をしゃべるようになったこ
と。ものすごくうれしかった
。今は、から口をきくよう
になりました。あと、年末の
交通事故は忘れられない出来
事です。
桜井 私にとっても、身近
で起きた交通事故が、一番忘
れられない悲しみです。それ
と、私も若妻会の活動をさせ

てもらって忙しい一年でした
が、空港の陳情で運輸大臣と
握手したのが良い思い出の一
つです。私は大臣と同じ本荘
出身ですので、同郷のよしみ
でー（笑）

木村 私は自営の仕事と農
業とそれに家事ということ、
世間の動きを、あまり感じな
くなってしまっただけで、子
どもを生んだようで、日々、
子どもに教えられているよう
なものです。

松橋（毅） 私の場合は、逆
に昨年は、とても外に出るこ
とが多い一年でした。今まで
は、ほとんど出歩くことが無
かったのですが、今年は、た
いへんでしたが、秋田市での
技術講習に欠かさず出席しま
した。まず、これが私の大き
な出来事です。

小野 子どもが生まれて、
これは最大のニュースですが、
重く感じたのはさつきも話し
ましたが、牛肉とオレソジの
自由化です。離農していく仲
間がいたり、そして稲の不作
に台風が来た。自由化による
収入減は行政が考えている以
上、ずっと深刻です。
松橋（す） 食べ物のことで、

私は若妻の勉強会で、すごい
ショックを受けたことがあり
ます。横浜に野積みになされて
いる輸入食品映像を見て、本
当に怖いと思いました。安全
な食べ物を守りたいという
気持ち、みんなが強く持つ
ていると思います。

町長 町の若妻会の皆さん
と誘致企業の代表の人たちと
語り合う機会があれば、お互
いに学び合えるものがありそ
うに感じました。ガラスびん
が出来上がる仕かけは、子ど
もたちへの生きた情報になり
ます。

大館能代空港に……

時代の變化に今から備えようー小野

世界に飛び立つ日を夢に描いてー松橋（す）

司会 町の未来につながる
大ニュースは、お話しに出た
大館能代空港だと思います。
大野台には「北欧の杜」公園と
いうリゾート施設の工事も始
まりましたし、新しい年は連
動して町の姿が大きく変わっ
ていくという展望があります
が、皆さんはどうでしょうか。
松橋（す） 陳情に行けたこ
とはうれしかったですし、ま
た、良い方向が示されて希望
が持てると思います。ソ連と
うに感じました。ガラスびん
が出来上がる仕かけは、子ど
もたちへの生きた情報になり
ます。
人の交流、技術の交流、物
の交流の中で、お互いの信頼
感が育つと、強い力になりま
す。
神田市場で「最高のきゅう
り」と、我が町のきゅうりが
紹介されて、今も、農家全体
の自信につながっています。
の交流も行われていますので、
環日本海時代ということ、
子どもたちが大野台の空港を
利用して、世界の人たちと交
流できたらーと夢見ています。
小野 生きがいある地域づ
くりが進むーと言う期待はあ
ります。企業誘致も進んで、
魅力ある町になると思います。
ただ、農業をどうするか、既
存の集落の姿がどうするか、
しっかりと考えておかないと、
どんどん変化してしまうよう

で心配です。

松橋(毅) 町民一人ひとりが関心を持って、意見をだしに行く機会を増やしてほしいと思います。そのためには、

私たち障害者には特に——お願いしたいのですが、まず町民に情報を届けてほしいと思います。たとえば町議会をビデオで町民みんなに公開するような考えはどうでしょうか。

木村 私は、正直空港の実感はわきません。私は今のよるな大家族の生活をしたいと考えていたので、核家族の生活や都市的な生活は、よくわかりません。ただ、子どもたちが、交流し合える環境はほしいと思います。

吉田 さきほど成田さんから企業の様子を聞きましたが、農協も合併して、集約化、低コスト化を実現する方向が示されています。



松橋 毅さん

たとえば、物はもつとまとめて扱って安く売ろうと言うことで、空港からこうした企業の発想がますます必要になると感じています。

桜井 店でパーマをかけながら、空港が話題になることがあります。騒音がどうなるのか、交通量はどうかかなんて、漠然とした不安も聞きますが、とにかく早く実現してほしいと言う願いですね。

特に若い人ほど、若いうちに飛びたい—飛行機で遊びに行こうって—(笑)

成田 工場ではストップウォッチを持って、秒単位で生産時間をみじかくする工夫をしています。品質と価格と納期の

仲間

福祉社会に必要な

民間ボランティア—松橋(毅)

同じ年代でグループ化する傾向—吉田

競争です。

誘致企業と地元、中央と町との結び付きには、こんな様子を感じてほしいものです。

町長 空港に関して、コンピュータソフト関係の学校を誘致したいと要望しています。ただ、空港は関係市町村が一体になって実現するもので、お互いに協力し合い、調整し合って心をついにしに行かなければならないものです。いずれ、空港をはじめ、高速交通時代、情報過多時代です

ので、「自分」との関係を、しっかりと見極める姿勢が大切で

一番の仲間です。私の場合、

一人ひとりが技術のプロという感じの職場ですので、仲間という意識はありますが「同僚」というまた少し違った感じ

です。

吉田 青年会という形での活動が無くなって、同じ年代のグループ化しています。たとえば「ためっこ」と言うのが各部落にあると思います。去年、中学校の同じ年代の合同クラス会をやったのですが、百八十人のうち八十人ぐらいの参加でしたが楽しかったです。

木村 女性は結婚するとバラバラになってしまう—今は「夫の仲間」に、夫婦連れで入って行くというまとまりがあります。あと、家の子は、習い事などをしています。子ども

の習い事などに、親が協力し合っていく結び付きがあると思います。

でも、休みがとれなくて参加

できないというのはまだ多い悩みです。企業の側で積極的

にゆとりを与えようという動きも芽ばえているようですが

小野 町の農協青年部では、私が一番年下です。部員募集と言っても、呼びかける相手がいませんので、今は「退部禁止」です(笑)。自由化反対—と叫んでも、農業をやる仲間がいなくなると、お手上げです。

桜井 女同士のためっこをしています。

みんな三世代の家族で、まぜ遊びたい。おいしいものを食べたい—とこんな話ばかりですが、何でも話せる仲間です。

松橋(す) 合唱サークルに入

って、サークルの中にグリーン

ハウスの障害を持たれてい

る方も入っていますので、思

いがけない交流が広がって

います。

松橋(毅) 私の場合、仲間

とさえば学校の同級生と同業

司会 空港のバラ色の夢とともに、「空港の時代」への基本的な課題にも大切な提言を

仲間づくりが大切だと呼びかけているのですが、皆さんにとつての「仲間」を紹介してく

司会 空港のバラ色の夢とともに、「空港の時代」への基本的な課題にも大切な提言を

これからは高齢化社会、福祉



桜井久美子さん



小野 安則さん



畠山 町長



木村 教育長

社会というところで、行政の協力はもちろんですが、民間の

ボランティアが育ってほしいと望んでいます。

初夢

四人目の子どもができれば
百万円もらえないかしら—木村

21世紀に向けて新しい
価値観を考えてほしい—町長

司会 今度始めたソビエト

の講座も、考えた以上に関心が高く、喜んでもらえました。趣味的な講座に入ったり、あるいは創ったりすることに手伝いしたいと話しています。それでは終りに、新年の夢、二十一世紀への夢、「初夢」をお願いします。

町長 大きく見ると、戦前に教えられた価値観が壊れたままで、皆さんは「モラル」の無い時代を生きて来た年代です。

二十一世紀にむけて、新時代の価値観とか常識、モラルと言うものがどうなるのか—それを築いて子供たちに教えていくのが、皆さんの世代ではないかと考えています。

成田 大きなバイクがほし

い。スピードを出さないで、

のんびり国内を廻るのが夢です。価格の面では、手が届きそうなんです。家族に「危い」と反対されたら止めるでしょうね。

小野 スキーと海へのダイビングが私が趣味です。息子といっしょにやれる日を楽しみにしています。なんとか時間を作って、そんなゆとりある一年にしたいと思っています。

松橋(毅) 町の人たちの健康のために、仕事の面ではもちろんですが、活動できる場があれば参加したいと思っています。町づくりの夢では、各家毎に町のテレビ放送(ケーブルテレビ)が入っても良い

時代だと思えますので、要望したいものです。

松橋(す) 子どもたちが世界と交流できる町になってほしい。そんな町に発展させたいと願っています。私は英語が好きなので、私もいっしょに語り合えたらと夢見ています。

吉田 仕事の面では、独立して事業をまかせられたぐらいの気持ちで、意欲を持って一年をすごしたいと思っています。あと、のんびりと旅行をしたい。

桜井 店をもっと大きくし

申どしの人には

立身立世の神様が
がんばってください—教育長

町長 三十代の干支の年というのは、人生の後ろを振り返り、また先を見通す。家庭や地域では、父母の世代と子どもの世代がある。自分の

時代には何が大切か、山の頂上で四方を見渡すように、時代を見渡して進んで行く年代で、今日の話題でも、そうした印象を受けました。いっしょ

でハーレー美容室のチェーン店を造る—と言うのは、本当の夢ですが、夫も私と同じ申どし生まれて、申どしが三人になると縁起がいいそうですから、ぜひ今年にかけたいと思っています。

木村 子どもは本当にかわいくて、すばらしくて、三人いますが、もう一人、女の子がほしい。町では百歳で百万円の祝い金を贈る制度があるようですが、四人目の子どもが生まれれば、百万円くれないでしょうか。

に町を育てていきたいと思えますので、頑張ってください。司会 私の持っている伊勢

の暦には、申どしの人には立身立世の神様がついていて、努力すれば必ず大成する—と書いてありました。健康に留意されて、頑張ってください。今日は、どうもありがとうございました。



この会は、近年の青年たちの組織活動の停滞に寂しさを感じた町連青有志が企画した

青年会OBが『アイラブ合川』の集い

青春を語り 青年を語る

アイラブ合川―青年会OBが語る会が十二月九日夜、サンシャインあいかわで開かれ、合川町連合青年会OBらが参加して語り合いました。

もので、この日は、昭和三十年以来の役員経験者ら三十人余りが参加しました。

開会行事では、発起人代表で、三十二年度会長の杉淵繁さん（増沢）が「青年会活動も幾多の変遷を繰り返して来た。いま振り返るとさまざまなき事か思い出される。きょうは何でも自由に話題を提起して語り合おう」とあいさつしました。

続いて講師として招いた田口清克さん（財団法人秋田県青年会館事務局長）が「青年が求めているもの」と題して

公民館びり



生涯学習ひろば

No. 91

合川町公民館
(合川町立農村環境改善センター)

合川町李街字下豊田25番地
☎(0186)78-2114

講演をしました。田口さんは「県内の青年会員は次第に減り、やがては無くなるだろう」と言われた時があったが、現実には、数こそ減ったものの組織は堅実そのものだ。ただ他の組織に流れる傾向はみられる。青年を変えるよりも、私たちOBが変わっていきながら、青年がいま何を求めているのかを聞ける耳を持ち、助け励ましていくべきだ」と強調していました。（写真）情報交換では、かつての青年会活動を振り返りながらの論議を展開しました。

そのあとの懇親会では、思い出話に花が咲き、時間のたつのも忘れていました。今後この会を継続し、青年活動に対して積極的に提言して行くことを約束して、最後にあの頃よく唱ったという「今日の日はさようなら」を全員で唱って閉会しました。

年頭のあいさつ

―心の豊かさを目指して―

公民館長 木村 仁兵衛

新年あけましておめでとうございます。

さて、現代の我が国は、来るべき二十一世紀を見据えながら、社会、経済、教育などあらゆる分野にわたる大きな転換を迫られております。

教育においては、学校教育では、新指導要項の改訂が打ちだされ、また、社会教育の分野では、生涯学習という人々が生涯にわたって必要な学習を自らの意思によって容易に行えるような条件整備が重要な課題となっておりあります。

文化活動など、広範多岐な学習機会を提供してありますが、さらに生涯学習の基盤に立ち、「明日を拓く人づくり」を掲げ、町民各位が生涯を通じて自発的に学び、充実した人生を送ることができるよう、その条件づくりに努力しているところであります。

今は物の豊かさの時代といわれ、社会の多様化が進む中において、最も大切なことは「心の豊かさ」であり、「心の通う地域づくり」が重要であります。それぞれに学習した成果を単に個人生活の充実のみにとどめずに地域の方々と共に力を合わせ、住みよい町づくりに邁進されますことをお願いし、今年もまた飛躍と充実の年でありますよう、皆様の一層の御活躍を祈念します。



白津へーわをいかにいかに

一、オノマチ

昔から川井では、上の方を「オノマチ」と言っている。これは大野の「オノマチ」なのか。しかし、テントには、「斧町」と書いている。そのいわれを考えてみたい。

もなり「斧松村」と名づけたそうである。まもなく一五〇年にもなるので、くわしく調べている所である。なお、北海道から馬二頭を入れて、その飼い方、使い方等も教えている。

を訪ねた。神官父子のお話によると、斧松は私財をなげて男鹿の堤・水路作り、そして開田、新村作りをなし、村名は「渡部」と名づけたと言う。渡部村では、後で神社を作って斧松を祀り、村社として祭典も行ない、今では県内各地からの参拝客も増えているそうである。

渡部斧松と川井

文化財保護協会会員

佐藤 章さん

天保の昔、川井村に男鹿川戸村の渡部斧松が、何回か来て、いわゆる大野に堤、開田そして水路の作り方を教え、さらに家を上に移す事を指導しているのである。

去る十一月十九日、私たち町の文化財保護協会一行は、大雨の中、若美町渡部(昔の払戸)にあるこの神社

堤とは今の大野台横谷沢のそれで、高さが二丈、外に小堤が四つ程ある。このおかげで開田も進み、約六十町歩がうるおされたと言う。さらに川井の本郷は低地湿潤で不衛生だったので、上の高台に移って生活する事を勧めた。その新しい村には、中央に幅広い道路を作り、両側に屋敷割をきちんとし井戸も掘り前からの家と合わせて三十戸に



郷土の先人をしのんで若美町の渡部神社を訪ねる



窓の外は雪?こんな季節はあったかい部屋で子供に絵本の読みきかせなどをしてあげれば最高ですね。

寄贈図書

◇幸せの神様は意地悪

森野スミ子 著
恒友出版

静岡県伊豆町森野スミ子さんより寄贈されました。ご厚意に感謝いたします。ありがとうございます。

ご厚意

松岡良輔さん(羽根山)より図書券を頂きました。ご厚意に感謝申し上げます。ありがとうございます。

新刊図書

◇歴史

◇三国志人物事典

渡辺 精一 著
講談社

人物を通して楽しむ三国志の世界

◇技術

◇日本の食生活全集41

聞き書 佐賀の食事
農文協

◇文学

◇超電導ナイトクラブ

村上 龍 著
講談社

常識も教養もモラリティもない彼らが展開する抱腹絶倒前代未読の超ブラック・コメディ!

◇児童

◇チロヌップのきつね

高橋 宏幸 著
金の星社

◇火の雨がふる

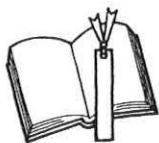
有原 誠治 著
金の星社

◇わくわくドキドキ一年生

田代しんたろう
・さなえ 著
金の星社

◇ジャングルブック

少年モーグリ
キップリング著
金の星社



新講座 ソビエトを学ぶ講座 に高い関心

公民館の講座にご参加ください

今年も生涯学習講座が開設されました。前に受講者募集をしたところ、たくさんの申し込みをいただきました。しかし、人数がまとまらず、開設できなくなりました。結局『ソビエトを学ぶ講座』『書道講座』『ワープロ講座』『社交ダンス講座』『パッチワーク講座』の五講座を開講しています。その中でも申し込みが最も



ソビエトの人物や民族についての親しみやすい内容で、参加者はさらに興味を深めていました。

多かったのが『ソビエトを学ぶ講座』。この講座は、町が昨年来進めてきた日ソ交流をもっと活発にするために、町民のみなさんにソ連についてもっとよく知ってもらおうと企画されたものです。講師は、田口佐太郎秋田大学講師（秋田市）とアシスタントをつとめる佐藤ルミ子さん（二ツ井町）の二人。

初日の十二月十四日には、申し込み数十八名中、八名が出席。開講式のあと、さっそく講話にはいり、田口先生が『超大国ソ連の興亡』と題して、これまでの権力構造、権力闘争の歴史や民族性から始めて、ソビエトを幅広く紹介。受講生たちは熱心に耳を傾けながらメモをとっていました。そのあと『ロシア語の基礎と日常会話』と題してロシア語にチャレンジ。十六歳までサハリンに住んでいたという佐藤さんの話す『生きたロシア語』に聞き入っていました。ソビエトを学ぶ講座は、来年一月十八日から再開し、三月二十一日まで、月二回の割り合いで行なう予定です。各種講座とも途中からの受講も受け付けておりますのでご希望の方は合川町公民館（☎78-2114）までお申し込み下さい。

どうぞ参加ください ふれあいと文化のつどい 1月11日～12日

展 示

- 小・中学校美術展
- 交通安全パネル展
- 明正選挙ポスター展
- 身障福祉展
- 文化財協会展
- 婦連協展
- 生涯学習講座作品展
- 学童研修センター展

記念対談・講演

対 談 「秋田のこえんたどこがええすなあ」——ふるさとへのメッセ—
ジ || ゲスト・オペラ歌手 齋藤忠生先生（五城目町出身）
日 時 一月十一日（土）
講 演 午後二時～四時
「放送を通じて出会った人、できごと」
NHK秋田放送局
アナウンサー・小林素子先生

行 事

合川町の教育を語る会
郷土芸能 猿倉人形芝居
福田獅子舞
木戸石番楽
詩吟会、鳳扇会
リズムダンス
マンドリン、大正琴（パームハーブ秋桜）、ヨラス（ユールつくしんぼ）、合川太鼓
紙芝居（目薬井戸っこ）
芸文協 協 生涯学習講座
若妻学級



鷹巣阿仁部チャンピオン「増沢チーム」の皆さん

増沢女子 力+チームワークで初優勝

当町で鷹巣阿仁広域綱引大会

第七回鷹巣阿仁広域市町村圏綱引き大会が、十二月八日、当町町民体育館で開かれました。広域圏内の交流と体力づくりをめざして毎年開かれてきているもので、今大会には、二十一チームが出場。各町村とも綱引き競技熱は、年々高まっており、はつらつとしたかけ声の中で歯をくいしばっての戦いが続きました。

女子戦では決勝リーグ戦で、三チームが同率一位になる白熱ぶり。結局、体重差（スタイル差？）で増沢チームが優勝と決まり、栄冠を手に入れました。おめでとございます。

部落こぞって竣工のお祝い



三木田多目的集会施設

三木田の旧公民館裏に多目的集会施設が完成し、十二月十五日、竣工祝賀会が行われました。

多目的集会施設は第三期山村振興農林漁業対策事業で建設。研修室、集会室、調理実習室、ホールなどが整備され、ゆとりあるスペースの中に建てられています。木の魅力をふんだんにとり入れて外観は山荘風。周囲の美しい自然とマッチして、道行く人の目をひいていきます。

竣工式には工事関係者と部落各世帯の人たちが参加。式典に続いて、祝宴を行い竣工を喜び合いました。

最新式のポンプ車を導入しました



伊藤消防団長から鈴木機動分団長に新ポンプ車を引き渡し

町消防団機動分団に配置

町では消防活動のための諸設備を計画的に整備していますが、今年度町消防団の小型動力ポンプ車を更新し、十二月十七日、配置引き渡しを行いました。

新ポンプ車は四輪駆動二トン車で、積雪地帯向きの小周りと機動力が自慢。吸水放水をすばやく行える自動装置など、最新の機械装置が備えられています。

町消防団には四地区に小型動力ポンプ付積載車を配備。新ポンプ車、広域消防の水槽付きポンプ車とあわせて迅速な六車輦が整いました。

新年出初式（五日十時）では、全車輦を従えて、消防団員が行進しますので、ご参観ください。

町内4カ所に菅江真澄ロード標柱



「菅江真澄の道」は青年たちと地域の人たちの交流の道にもなりました

青年たちが先人に学ぶ活動

大館北秋の青年たちが、菅江真澄などの郷土の先人について学び顕彰する運動を重ねています。ふるさとに誇りを持ち、文化的な地域活動、広域的な青年の連帯につながっていくと、十二月八日、当町でも菅江真澄ロードの標柱建立を行いました。

これは、大館北秋田青少年ふるさと運動実行委員会が主体に実施したもので、当町の建立場所は八幡岱・延慶の碑（川井）・李台（李岱）・浄眼清水（上杉）の四カ所です。青年たちがスコップなどを持って事前に集まり、石や木の根っこにじゃまされながら標柱用の穴を掘りました。

イルミネーション

今年も健康広場に美しい灯



「少しでも美しくしたい」と枝の先まで登っての作業

町レクリエーション協会の協力で

今年も、健康広場前にイルミネーションがともされています。現在ある電球がほとんど屋内用のため、漏電のおそれがあるので、今年はできないのではと懸念されていたところ、町のレクリエーション協会のメンバーが集まり、準備をしてくれて、発電機を使って実現しました。

「町民の期待の声聞こえるようになり、協力することになりました」とレク協会長の高橋俊幸さん。

このイルミネーションは、一月十日頃までの予定で冬の夜空を美しくかざります。

大野台地内で 交通死亡事故



ここで、悲しい事故が起こったとは信じられないような静けさ——

十二月九日、当町地内の大野台で、かけがえのない尊い命が失われる交通事故が起きました。

夕方ごろ、工業団地近くの農業用ため池に乗用車が転落。ドライバーとクレーン車の協力で、夜になつてからの引き揚げ作業になりました。

当町出身の女性が、三歳の幼児とともに命を失った交通事故は、今冬、二度目の本格的な雪の降る日の出来事で、悲しいニュースになりました。

謹んで、ごめい福をお祈り申し上げます。

じゆんがんしゆん

⑨ こともといっし
よに、よんでく
ださい。

あけまして

おめでとございます

児童館厚生員一同

児童センター方式になって皆様方の部落へ移動児童館としておじやまするようになって十月月になりました。

色々迷惑をかけたり、注意されたこともありまして。で

もたくさんの方達からお手伝いをしていただいた、教わったりと、ほんとうに勉強になりました。

部落の皆さま、今年もよろしくお願い致します。児童の



12月は版画づくり。好きな漫画や絵をもとにして、個性ある作品に挑戦

皆さん、去年はプラバン工作、切り絵、紙粘土、ロープ手芸などをしましたネ!

特に男の子の工作が少なかったので、男の子にも喜ばれるものをたくさん容易します。で、来館お待ちしています。

今年は身近にある牛乳パック、空缶などを利用した、手作り工作を盛りたくさんにそろえていきます。

どうぞまた移動児童館に来てくださいね!

一月はプラバン工作、手作り工作(たこ作り)を予定しています。

明るい選挙の作品を募集

合川町明るい選挙推進協議会では小・中・高校生から標語とポスターを募集しています。

ポスター||色彩は自由、大きさは45cm×30cmから55cm×40cm以内 標語||一人一点。一月末日まで、役場内町選挙管理委員会に提出ください。ポスター、標語各十名の優秀作品に賞状と副賞を贈ります。

合川町を視て

近年、県内外から当町を視察に訪れられる方が、たいへん増えていきます。このコーナーでは、こうした来町者を紹介し、当町の印象や当町への提言を寄せていただきます。

人の交流による発展を期待

北海道鹿追町 農業委員

清水 據より 鄰ちかさん

台風19号の爪跡に驚きました。災害を被むられました皆様にお見舞を申し揚げてます。

水稲単作地帯と、畑作専業地帯という、全く事なる農業地域の交流でありましたが、農業の現実のとらえ方、対応策、方向づけ等の考え方は一つであります。

適地適作はもとより、地域に合致した事業展開が必要とされる今日、既に東京都

委託の施設を運営される他、諸々の施設等手掛けていらっしゃる行政に敬意を表するところであります。

専門農家の少ない地方で

視察来町
12月4日 北海道鹿追町農業委員会
12月6日 八竜町納税組合
長会

ご利用ください

台風 風倒木整理も

補助が受けられます

台風19号で森林に被害を受けられた方には、整理と植栽に補助金が出ますので、活用ください。

復旧事業を計画されている方、すでに復旧事業を実施さ



れた方で補助を受けたい方は町森林組合に所定の用紙がありますので申し込みください。被害山林について ①字、地番 ②面積 ③被害程度を記入し、施行前の写真が必要で

す。補助金交付額は被害木の林齢により異なりますので、参考のため次に例示します。

例一 被害面積一反歩、林齢四十年生、被害木の整理と植栽

例二 被害面積三反歩、林齢六十年生、被害木の整理と植栽

〓五十三万一千円

くわしくは、役場農林課（☎七八二二一五）または合川町森林組合（☎七八二二一五）にお気軽におたずねご相談ください。

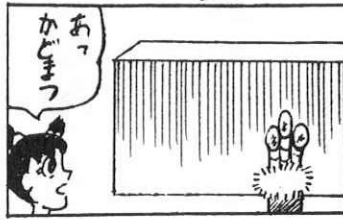
障害者の方に タクシ料金割引

町の割引証が必要

十二月一日から全県一斉に、障害者にハイヤー・タクシーの割引制度ができました。

割引制度を利用するには、町（福祉課窓口）で交付する「福祉割引証」が必要です。

この割引証は、身体障害者、精神薄弱者共通のものです。くわしくは福祉課（☎七八二二一三）におたずねください。



国民年金の 税金控除は？

年金のうち老齢や退職を理由とする年金は、課税の対象になります。

公的年金は所得税法で「雑所得」として扱われています。年金を支払う社会保険庁で、年金額が百五万円以上（六十五歳以上は百

国民年金係から

七十五万円以上）の人の年金は、あらかじめの所得税を源泉徴収している場合があります。

税金の控除を受けるにはあらかじめ『扶養親族等申告書』を提出しなければいけません。申告書を出すと、公的年金控除、基礎控除、配偶者控除、本人の老年者控除、扶養親族の控除が受けられます。

税務署や町に、所得税・町県民税の申告をする際に「年金の税金」もお確かめください。

三木田公民館から 文化講演会のお知らせ

とき 一月四日（土）午後二時から
ところ 三木田集会所施設
内容 「比較文化について」と題して畠山義郎氏（町長）が講演します。主に詩人の目で三浦姓の起源や、三木田の地名を考える講演を予定しています。

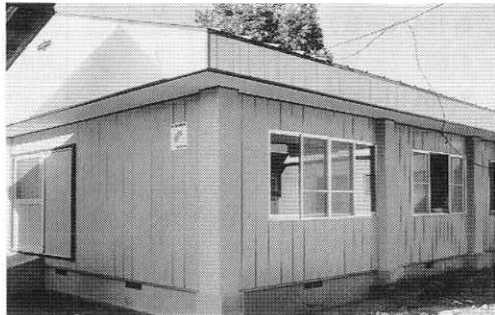
対象 三木田の人や歴史に興味ある人ももちろんですが、どなたでも自由に気軽に参加できるものにしたいて考えていますので、どうぞおいでください。

主催 三木田公民館

大野台の里に

赤い羽根募金
配分金

社会福祉法人秋田県民生協会・大野台の里ひばりヶ丘ホーム（定員五十名）に秋田県共同募金会から二十三十万円の配分金が贈られました。これは平成三年度の赤い羽根共同募金の配分金（平成二年度からの臨時費配分金）として贈られたもので、同ホームでは、この配分金で二二・六八平方メートルの静養室を建設。園生の休養などに役立てられています。赤い羽根共同募金について、町民の皆様幅広くご協力を



いただきありがとうございます。

赤い羽根共同募金の配分室で建てられたひばりが丘ホームの静養室

慶弔だより

(11月届)

【お誕生おめでとうございます】

- 成田 果歩ちゃん 芳久さんの長女 (李岱)
- 櫻庭 杏奈ちゃん 英美さんの長女 (芹沢)
- 松岡 翼ちゃん 幸嗣さんの長女 (弥栄)
- 梅田 勝也ちゃん 勝男さんの長男 (李岱)

【ご結婚いつまでもお幸せに】

- (松橋 一也さん (道城) 滝内 さとみさん (田代町))
- (藤嶋 仁さん (駅前) 工藤 牧子さん (上杉))
- (疋田 優さん (上杉) 福田 智子さん (鎌沢))

【謹んでおみやみ申し上げます】

- 岩澤 陸蔵 李岱 由紀子 父
- 戸嶋 ユキエ 林岱 達也 母
- 吉田 七郎 川井 ミエ 夫

善意のご寄付 (敬称略)

【香典返しにかえて】

- 駅前 小田島長忠 故父長四郎
- 増沢 鈴木利光 故父平二
- 上杉 工藤留造 故母ミエ
- 駅前 佐々木文字 故夫徳治
- 増沢 杉渕禮司 故母サタ
- 羽根山 松岡廣治 故母フミコ
- 三里 福岡典昭 故父昭二
- 駅前 小笠原多吉 故父喜四郎
- 李岱 岩沢由紀子 故父陸蔵
- 川井 吉田博 故父七郎

10月受付分について一部掲載もれがあり、今号で紹介しました。おわび申し上げます。

【物品寄贈】

上小阿仁村沖田面 沢田石目立工場 関ノ沢公園へ支柱200本

【広報郵送料として】

- 沢藤 二郎 旭川市神楽七条七丁目
- 鈴木 善信 横浜市港北区箕輪町 2-18-13-401

三沢栄治さんに
厚生大臣表彰

十二月十日、三沢栄治さん（木戸石）に厚生大臣表彰が贈られました。三沢さんは合川町身体障害者協会会長。町内外で、永年にわたって障害者の自立と助け合いのための活動の中心になって頑張ってきた功績が讃えられたものです。

工業統計調査に
ご協力ください。

毎年行われている工業統計調査が、今年も年末年始にかけて行われます。今年も四人以上の製造業者が対象。調査員（畠山賢三さん、田中利明さん）が訪問します。よろしくご協力をお願いします。

町長日記から

平成三年は暗いことの多い年であった。新しい年を迎えて、今年こそはと思うのは、誰もがである。それは健康のこと、そして人間関係のこと、所得のことなどが頭に浮かぶ。新しい干支（えと）は申（さる）である。この年は、はしゃぎ過ぎを警戒して、人間関係に気配りすれば、世話好きなどがすべてを良い方向に導いてくれる年のような気がする。そういう意味で、暗い年をバネに、新しい年が、空港などを軸にした新しい希望へ転化できるような心から祈りたい。

(義)

今月の 行事予定

平成3年11月末日
住民登録人口調べ
人 口

男 4,154 (-5)

女 4,627 (-9)

計 8,881 (-14)

転入 4人 転出19人

世帯数 2,321世帯(-2)

日	曜	行 事 名	場 所	厚生員訪問
1	水	町長年頭あいさつ	(広報無線)	
2	木			
3	金			
4	土	成人式	農 村 環 境 改善センター	センター
5	日	出初式		
6	月			センター
7	火	部落巡回健康相談	八幡岱、弥栄	八幡岱、上杉
8	水	ふるさと創生委員会、部落巡回相談 社交ダンス講座	芹 沢、羽 立	杉山田、三里
9	木	デイケア、寿クラブ栄養講座 パッチワーク講座	川 井 合川町公民館	芹沢、羽根山
10	金			道城、増沢
11	土	教育を語る会、ふれ合いと文化の つどい		桃栄、摩当
12	日			
13	月	部落巡回健康相談	木戸石、太内沢	新田目、李岱
14	火	健康づくり学級新年の集い 大野台の里成人式	愛 生 園	西根田、李岱
15	水	首都圏阿仁川会		木戸石、松ヶ丘
16	木	デイケア、三種混合 寿クラブ栄養講座	八 幡 岱	駅前、川井
17	金	部落巡回健康相談	羽根山、東根田	鎌沢、三木田
18	土	書道講座、ソビエトを学ぶ講座	農 村 環 境 改善センター	東根田、美栄
19	日	母の実会30周年祝賀会	農 村 環 境 改善センター	
20	月			八幡岱、上杉
21	火	リハビリ学級		杉山田、三里
22	水	社交ダンス講座	合川町公民館	芹沢、羽根山
23	木	デイケア パッチワーク講座	合川町公民館	道城、増沢
24	金	寿クラブ栄養講座 部落巡回健康相談	木 戸 石 駅 前、金 沢	桃栄、摩当
25	土	ソビエトを学ぶ講座	農 村 環 境 改善センター	新田目、李岱
26	日			
27	月	部落巡回健康相談	福 田、摩 当	西根田、下杉
28	火	おばあちゃんの栄養講座	保健センター	木戸石、松ヶ丘
29	水	育児相談(5~6ヶ月)	保健センター	駅前、川井
30	木	デイケア、結核予防婦人会幹部研 修会	農 村 環 境 改善センター	鎌沢、三木田
31	金	三才児健診		東根田、美栄



藤島ヤエ子氏
(合川町職員)

去る十二月十八日、病氣療養中
のところ逝去されました。
故人は昭和四十四年に合川西保
育園に栄養士として採用され、現
在は合川東保育園主査。保育園、
診療所で栄養指導等に尽力されて
こられました。